

## 別科日本語教育課程 科目概要(選択必修科目)

### ■科目名:日本語演習Ⅰ(文字語彙力集中)

【科目の概要】 初級・初中級レベルの文字語彙力を集中的に高める授業です。

【授業の目的と到達目標】

レベル	【参考レベル】 JF スタンダード JLPT	目的と到達目標
初級	JFS : A1 JLPT:N5~N4	漢字入門期に漢字学習のストラテジーを身に付け、基礎的な漢字語彙と漢字の書き方を習得することを目的とします。 具体的には、初級メインテキストで学ぶ JLPT N4・N5レベルの漢字語彙の意味と読みを修得し、さらに拓殖大学独自のKコード学習法を用いて N4・N5 レベルの漢字を正しく書けるようにすることを到達目標とします。
初中級	JFS: A2~(B1) JLPT:N4~N3	ごく日常的な場面で使用される基本的な漢字語彙とカタカナ語彙を習得することを目的とします。 具体的には、初中級テキストで学ぶ N4・N3 レベルの漢字の意味と読み書きを修得し、さらに N3 レベルの漢字語彙・カタカナ語彙の読みと意味がわかるようにすることを到達目標とします。

### ■科目名:日本語演習Ⅱ(JLPT 対策<言語知識>)

【科目の概要】日本語能力試験「言語知識」の受験対策授業です。

【授業の目的と到達目標】

レベル	目的と到達目標
N1	幅広い内容の新聞・評論・論説文を読んだり、ニュースや講義を聞いたりするために必要な文字・語彙・文法といった言語知識を身につけることを目的とします。 上記の内容を扱うために必要な文法形式や統語形式についての知識、約 2000 の常用漢字、約 10000 の語彙を習得することを到達目標にしています。
N2	日常的な場面に加え、新聞・解説・平易な評論を読んだり、ニュースや議論を聞いたりするために必要な文字・語彙・文法といった言語知識を身につけることを目的とします。 上記の内容を扱うために必要な文法形式や統語形式についての知識、約 1000 の常用漢字、約 7000 の語彙を習得することを到達目標にしています。

※日本語能力試験公式資料を参照し、作成

■科目名:日本語演習Ⅲ(大学学部進学対策)

【科目の概要】 学部進学希望者のための入試問題対策を中心とした指導を行う授業です。

【授業の目的と到達目標】

	【参考レベル】 JFスタンダード JLPT	目的と到達目標
拓大 進学	JFS : B2~C1 JLPT:N2~N1	拓殖大学への推薦入学を志望する学生を対象に、本人の希望に沿った学部・学科を自ら自信を持って選択できるようになることを目的とします。具体的には、志望する各学部への進学後、日々の授業についていけるように、総合的な日本語力のレベルアップを目指すとともに、入学願書を丁寧な指導のもとに完成させます。
大学 進学	JFS : B2~C1 JLPT:N2~N1	他大学の学部に進学し、自律的に学習するために必要な日本語力を身につけることを目的とします。具体的には、志望する大学の入学願書などの出願書類を作成するとともに、日本留学試験(EJU)の「記述」問題に対応し、高等教育の場にふさわしい構文や語彙・表現を適切に使用して、主張・結論を支える根拠を示して多角的な視点で考察する力を身につけることを目指します。  ※日本留学試験公式資料を参照し、作成

■科目名:日本語演習Ⅳ(JLPT 対策<読解・聴解>)

【科目の概要】日本語能力試験「読解」「聴解」の受験対策授業

【授業の目的と到達目標】

レベル	目的と到達目標
Aクラス	日本語能力試験 N2 以上に合格できる力を身につけることを目的とします。 読解では、一般的な話題に関する読み物の話の流れや表現意図を理解できることを到達目標にしています。さらに、論理的にやや複雑だったり、抽象度が高かったりする文章の流れや表現意図を理解できるようになることも目指します。 聴解では、日常的な場面以外にも幅広く対応でき、自然に近いスピードの発話を聞いて要旨を理解できることを到達目標にしています。さらに、社会問題などに幅広く対応し、あまり耳慣れない話題でも要旨を理解できるようになることも目指します。
Bクラス	日本語能力試験 N3・N4レベルに合格できる力を身につけることを目的とします。 読解では、基本的な語彙を身に着け、日常的な内容の文章を理解したり、与えられた言い換え表現を手がかりに、要旨を理解したりできるようになることを到達目標にしています。 聴解では、日常的な場面で、自然に近いスピードの会話に慣れ、話の具体的な内容や登場人物の関係などをほぼ理解できることを到達目標にしています。

※日本語能力試験公式資料を参照し、作成

■科目名:日本語演習V(進路別日本語集中)

【科目の概要】 進路に応じた日本語の口頭表現力・リテラシーの向上を目指す授業です。

	【参考レベル】 JF スタンダード JLPT	目的と到達目標
ビジネス 日本語	JFS :B2 以上 JLPT:N2 以上 が望ましい	日本での就職活動をする際に求められる知識や実践的な日本語コミュニケーション能力を身につけることを目的とします。 具体的には、基本的なビジネスマナーを学び、就職面接や代表的な仕事の場面で敬語を含んだ対話ができ、履歴書・メールのやりとりなど定形書式や適切な表現が使えるようになることを到達目標とします。
専門学校 進学	JFS : B1～B2 JLPT: N3～N2	専門学校で学ぶために必要な日本語力を身につけることを目的とします。 進学後の学習の中で、日々必要となる基本的な読解力や会話力等、N2レベルの日本語力を身につけ、将来の就職につながるコミュニケーション能力を身につけることを到達目標とします。
実践日本 語	JFS : A1～B2 JLPT: N5～N2	留学生が日本で生活するうえで必要な社会的スキルや実践的な日本語力を身につけることを目的とします。 具体的には、学校・職場・公共の場・私的な場など様々な場面で、状況に応じた適切な日本語が使用でき、日常生活で起こる衝突や誤解をできるだけうまく回避し、自分の周囲にいる人たちと円滑なコミュニケーションができるようになることを到達目標とします。

【授業の目的と到達目標】

■科目名:日本語演習VI(大学院進学対策)

【科目の概要】大学院進学のための受験準備授業です。

【授業の目的と到達目標】

	【参考レベル】 JF スタンダード JLPT	目的と到達目標
大学院	JFS : B2～C1 JLPT: N2～N1 以上	大学院に進学するために必要とされる論理的な日本語力や大学院生活に必要なコミュニケーション能力を身につけることを目的とします。 具体的には、大学院で使用する高度な日本語が理解でき、自分の研究や専門について自分で情報収集でき、しっかりとした構成で研究計画書や志望理由書にまとめたり、自分の考えを口述で伝えたりできるアウトプット力を身につけることを到達目標とします。